



H26年に新たに結核の診断を受けた人は、19人です。

結核罹患率（人口10万人あたりの患者数）は、年により増減はありますが、ここ5年間ではほぼ横ばいとなっています。

年代別では、70歳以上の高齢者が多くなっていますが、30～40代の働き盛り世代にも患者発生が見られます。

